写友会便り

NO.14 祝卒業号

ロゴ 60P 隅田真悠
イラスト 52P 菱井彩乃
はに丸

発行日：令和５年３月３日
発行者：大阪市立工芸高等学校内　写友会
大阪市阿倍野区文の里１－７－２
０６－６６２３－０４６２

映像デザイン科六十四期の皆様

ご卒業おめでとうございます。　皆さんはコロナ禍のもとでの入学・卒業という経験をされました。２０１９年までは想像もできなかったこの大変な経験を振り返って、新型コロナウィルスという未知のウィルスに対し、最初は手探りだった感染対策も、密集・密接・密着のいわゆる「三密」を避けることが大切だとわかりマスクの着用が感染予防に有効なことや、免疫機能を高めることもわかりました。現在ではワクチンが開発され、世界各国で接種が進んでいます。これらのことから学べることは皆さん一人一人異なると思いますが、「技術を積み重ねること、あらゆる情報を共有すること、そして一歩ずつでも前に進むこと」がいかに重要かを改めて感じました。学校生活の３年間は、感染対策と授業の両立という課題を前にして、最初はウィルスへの恐れで不安ばかりだったと思います。これからは、素晴らしい出会いや出来事があなたを待っていることでしょう。　時には悲しいこと、辛いことで心がガチガチになってしまうこともあるかもしれません。そんな時は深呼吸して、お気に入りの場所や物などを思い浮かべて、心のやわらかさを取り戻してください。また、夢に向かって、挫折を恐れず自分の選んだ道を信じて大きく羽ばたいてください。グローバル化社会において、多様性や異なる文化背景をもつ人々を理解し、次世代のけん引を担う人材として、大きく飛躍されることを願っています。　これまでに経験したこと、学んだことを存分に発揮して、活躍されることを期待しています。　写友会はみなさんを応援しています！

大阪市立工芸高等学校　写真工芸科十七期

写友会会長　杉野　譲

写友会とは　大阪市立工芸高等学校の写真工芸科（1957～1992）映像デザイン科（1993～）卒業生と職員・旧職員の皆さんで構成される同窓会組織です。本日ご卒業される皆さんは、いよいよ私たち写友会の仲間となります！『写真・映像を通じて母校の発展と社会貢献に寄与することを目的としています。（写友会ホームページより抜粋）』とありますが、中心メンバーには写真・映像のプロも居れば、映像とは全く別の分野で活躍されている方もたくさんいらっしゃいます。近年、夏の作品指導や工芸展での写友会アワードなど、在校生の皆さんと接する機会も少しずつ増えてきた写友会ですが、今年度は皆さんの支えになるような活動が思うように出来ず、もどかしい一年となりました。しかし、こんな時だからこそ、せっかく同じ学舎で日々を過ごして来たのだから、卒業して終わりじゃもったいない！かわいい後輩たちの応援をしながら、写真・映像の事でも、それ以外のいろんな事でも、お互い助け合える仲間になれればと思っています。卒業生の皆さんとご一緒できることを、写友会一同楽しみにしております！

写友会へようこそ

映像デザイン科の64期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます！

皆さんはコロナ禍のなかでの入学でした。緊急事態宣言等が長く続く中、世の中の生活様式が変わり、今までとは異なる学校生活になってしまいました。様々な学校行事が中止になるなど、思えば怒涛の3年間だったと思います。

みなさんが過ごしてきた高校生活の3年間、毎日の感染対策やお弁当、洗濯物など何気ない日常を不自由なく支えてくれた保護者の方々に感謝して頂きたいと思います。

この時代、たくましく成長された皆さんはこれから新たな一歩を踏み出すことになります。これからはそれぞれの道で新しい世界への期待や不安、様々な未経験なことがあるかと思いますが、その道はひとりだけじゃなく、そこには工芸の先輩たちが通った道が必ずあります。先輩たちはカメラマンやVTR・CGの映像クリエイターに留まらず、漫画家や声優、キャラクターデザイナーなど多方面でその才能を発揮しています。

そして映像デザイン科同窓会の「写友会」があります。新生活がスタートしてしばらくは余裕もないとは思いますが、「写友会」の活動に参加していただき、後輩たちに指導や経験を伝えてもらえたいと思います。また様々な場面で悩むことがあれば相談をしてください！そこには「工芸会」「写友会」という大きな家族があり、卒業後に時が経つほどにつながりが増えてくるオモシロい集まりです(笑)。

皆さんは大阪府立工芸高校の最初の卒業生です！いつか「自分たちはコロナ世代」と言いながらマスクだらけの写真を見て笑える日が来ること、これからの新生活、前途洋々たる未来に幸多きことを祈ります！

写真工芸科二十三期　写友会副会長　田浦真一

大阪市立工芸高等学校
写真工芸科・映像デザイン科同窓会
写友会
kogei-syayukai.com

是非登録して
遊びに来てね～

写友会アワード２０２３

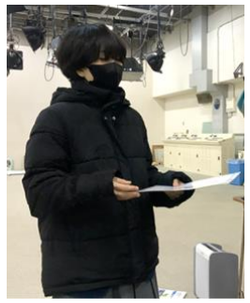
２０２３年１月２８日(土)と２９日(日)、第７５回工芸高校展の開催にあわせ、映像デザイン科の学生作品を対象に今年も「写友会アワード２０２３」を開催しました。

まず初日に、プロの現場でご活躍されている写友会会員より選出した審査員がひとつひとつ丁寧な作品審査を行いました。若手からベテランまで様々な意見が飛び交い、各部門賞が決定。また、工芸会会長の中西州さんにもご来場いただき工芸会長賞を選出いただきました。

工芸展の作品プレゼンテーション時に、表彰式を行い、昨年卒業した 63 期生の山本君がプレゼンターとして花を添えてくれました。

今年も個性的な作品が数多くあり、私たち会員も刺激をもらうことができたと思います。

各部門賞については、以下のとおりです。



【写真の部】	【金賞】　２年　和田　紗耶加 「泡沫　うたかた」 【銀賞】　３年　飯田　紗月 「in avortex in the vortex」 【銅賞】　２年　沓水　珠乃 「感」「念」「情」「思」「意」 【特別賞】　２年　髙橋　一花 「えん」
【ＣＧの部】	【金賞】　３年　鎌田　学 「Best car in MAZDA」 【銀賞】　３年　飯田　紗月 「Napole on」 【銅賞】　２年　土井　愛香音 「address SOBA」
【映像の部】	【金賞】　３年　井上将宏　佐々木良楽 田中友　山本響子 オカルトサマースクール 【銀賞】　３年　佐々木　南瑠 Loretta 【銅賞】　３年　山賀　花 たわいもない人生 【銅賞】　３年　十野　花菜
【工芸会長賞】	３年　高橋　咲良

写真講習会

８月19日、工芸高校映像デザイン科実習室で、三年ぶりに現役生徒対象の写真講習会を開催しました。希望する生徒 23 名に講師は写真工芸科 16 期の因幡雅史さんと同 33 期の佐藤信次さんと写友会会長の杉野譲さん。

コンクール応募の写真を中心に写真撮影のノウハウやセレクト、レタッチなど多岐にわたる個人指導で、参加した生徒も熱心に質問するなど大変中身の濃い講習会になりました。

サポート事業

《写友会×在校生サポートプログラム》

今年度、大阪東ロータリークラブ事業の記録撮影や映像提供など、映像デザイン科の生徒の協力に対しての御礼としてご寄付をいただくことになり、大阪東ロータリークラブ会長、役員の方々が来校され、角校長先生へ贈呈されました。

ご寄付は生徒達の実習授業に有効的に活用させて頂きます。

ご支援を頂きありがとうございました。